

平成4年
7月25日

第71号

発行 守 谷 町 議 会
編集 守 谷 町 議 会 事 務 局
TEL (0297)45-1111 (内532)
茨城県北相馬郡守谷町
大字大柏950-1

もりやまち

議会だより

もくじ

- ①ページ 議決内容
- ②ページ 一般質問
- ③ページ 臨時会
- ④ページ



ゴミ問題について広域事務所との話し合い（教育厚生委員会 7月4日）

補正予算・条例改正など可決

人権擁護委員候補者に

石塚勝一氏を推薦

平成四年第二回定例会が、去る六月九日から一八日まで、一〇日間の会期で開かれ
ました。
今回の定例会には、人権擁護委員候補者の推薦をはじめとする町長提議議案七件と議
員提出議案三件が提出され、いずれも原案のとおり可決されました。

議 決 内 容

●専決処分事項の承認

○税条例の一部改正

特別土地保有税に関する
経過措置の附則追加による
もの。

●報告

○平成三年度守谷町土地開 発公社決算

土地開発公社の平成三年
度の決算と事業内容が報告
された。

○平成四年度守谷町土地開 発公社事業計画等

土地開発公社の平成四年
度の事業計画及び予算内容
が報告された。

●人権擁護委員候補者の推 薦

人口増加に伴い人権等の
諸問題の発生が多く見込ま
れ、法務省に対し増員を要
望したところ一名の増員が
認められたため、その候補
者として石塚勝一氏（鈴塚
一八八 58歳）を推薦する
もの。

●条例の一部改正

○町非常勤消防団員に係る 退職報償金の支給に関する 条例

消防団員等公務災害補償
等共済基金法施行令の一部
を改正する政令が公布施行
され、市町村非常勤消防団
員に係る退職報償金の支給
に関する条例（準則）の一
部が改正されたことに伴い、
当町においても非常勤消防
団員の退職報償金支給額を
引き上げるもの。

●補正予算

○一般会計補正予算（第1 号）

歳入歳出それぞれ一、二
〇九万二千円の増額補正で、
補正後の予算額は一一四億
一、五四三万六千円。

主な内容は、学校給食セ
ンター委託料、郷州小学校
自転車置き場設置工事費、公
共公益施設整備基金積立金
の増額など。

●工事請負契約

○中央公民館改修工事

建物の維持管理をはかる
ための屋上、外壁及び屋内
等の改修をするもの。

●町道路線認定

○高砂町地内の私道が地権 者の寄付により所有権が町 へ移転したため、町道とし て認定するもの。

○立沢地内新設道路の整備 完了に伴い、町道として認 定するもの。

請 願 陳 情

○町営体育館建設の陳情 （趣旨採択）

○信号機設置に関する請願
（採択）

○坂本弁護士一家拉致事件
について厳正且つ迅速な捜
査を要請する意見書の提出
を求める陳情（採択）

○稲戸井調節池総合開発事
業敷地内への多目的利用用
地の確保に関する陳情（採
択）

○全国競走馬農業協同組合
用地に関する陳情（一部採
択）

○守谷町体育協会補助金増
額に関する陳情（採択）

○朝鮮民主主義人民共和国
との早期国交樹立促進に関
する請願（採択）

○町道拡幅改良に関する請
願（採択）

○水道料金の値下げを求め
る請願二件（継続審査）

○ゆとり宣言の決議に関す
る請願（採択）

意 見 書

○坂本弁護士一家拉致事件
について厳正且つ迅速な捜
査を要請する意見書

横濱弁護士会の坂本堤弁
護士とその家族が、一九八
九年一月三日行方不明に
なっている。今日に至るま
で消息がわからない極めて
重大な事態がおこっている。
坂本弁護士一家の自らの状
況や業務の内容など、現在ま
で判明している事実によれ
ば、個人的事情により自ら
の意思で失踪したものとは
到底考えられず、弁護士活
動に関連した拉致事件であ
るとしか考えられない。ま
た本件は、あどけない幼児
を含む家族をまきこんだ卑
劣きわまりない犯罪である。
基本的人権の擁護と社会
正義の実現を使命とする弁
護士の活動を暴力行為によ
って妨害することは絶対に許
してはならない。本件は日
本の民主主義の根幹を揺る
がす極めて重大な事件であ
る。

行方不明となつて以来、
二年六カ月が経過し、坂本
弁護士一家の生命に危険が
差し迫っていると考えられ
ること、及び弁護士活動に
関連した拉致事件という本
件の重大性を考えるならば、
速やかに一家の救出及び事
件の説明がなされるべきで
ある。

よって、本件拉致事件に
ついて厳正且つ迅速な捜査
を要請する。

提出先 警察庁長官
○日朝国交正常化の早期実
現に関する意見書

戦後四十六年間にわたつ
て凍りついた日朝関係は、
昨年一月から、自主、平和、
親善の理念に基づき日朝両
国間の関係を正常化し、新

しいアジアと世界の平和と
繁栄に寄与しようとするこ
とが、両国間において協議
されている。

このことは、日朝両国間
の関係において新たな局面
を開いていく第一歩であり、
両国の関係に新しい歴史が
始まろうとしているもので
ある。

よって、政府におかれて
は、日朝間の友好と親善を
深め、アジアと世界の平和
に寄与するため、早期に日
朝の国交正常化実現に向け
努力されるよう強く要請す
る。

提出先 内閣総理大臣、外
務大臣

決 議

○ゆとり宣言に関する決議

すべての国民が生活にゆ
とりをもち、充実した自由
な時間とあるおのの生活
をおくることのできるよ
うにすることは、人間性豊
かな社会の建設にとってき
わめて重要である。

しかし、わが国の労働時
間の現状は、欧米諸国と比
較して年間で二〇〇時間か
ら五〇〇時間も長く、その
ことが多くの労働国民の
「家庭の幸せ」づくりの障
害となり、豊かさが実感で
きない大きな要因となつて
います。

守谷町議会は、ここに
「ゆとり宣言」を行い、す
べての国民が週に二日は仕
事の手を休め、ときどき長
い休みを楽しみ、日々団
結のある暮らしをおくるよ
う、労働時間の短縮、生活
環境の整備、条件整備に全
力をつくします。

以上決議する。

一般質問

(要旨)

町村合併について問う

椎名 七生議員

椎名議員 五月二日、県の地方課長が来庁し、取手市、守谷町、藤代町の合併に関して町の意向を打診されたそうだが、町村合併については、何よりも住民の意思が大事であると思われ、徹底的な議論を行ってからでも遅くはないと思う。そこで、守谷町の地域性を考えた中で、町村合併をすることでのメリット、デメリットを伺いたい。

町長 デメリットはあってもメリットはないと考えているが、常総地方広域市町村圏事務組合を構成する自治体間での合併なら賛成できる。

残土の不法投棄

椎名議員 現在町のいたる

町長 デメリットはあってもメリットはないと考えているが、常総地方広域市町村圏事務組合を構成する自治体間での合併なら賛成できる。

児童福祉審議会の設立を

中村 力議員

中村(力)議員 現在児童福祉に関する業務は、その内容により各課に振り分けて行っているわけであるが、児童福祉法にある、児童、妊産婦、及び精神薄弱者の福祉に関する事項の調査審議を行う児童福祉審議会のような組織の運営が必要であると思われる。そこで現在当町において、そのような組織の運営がされているか伺いたい。

民生経済部長 児童福祉審議会の設置はしていないが、審議会と同等の業務を各担当

算性を考えたものではない。真に住民の足として利用できる保健バスの運行を町内循環バスの運行と共に早期に実現できるようにお願いしたい。

利根左岸開発

中村(力)議員 利根左岸

中村(力)議員 利根左岸開発については、地権者だけの問題ではなく、渡良瀬遊水池の例のように腐敗臭の問題等様々な問題が考えられるなど、全町民の問題となってきたため、二月議会において全町民へのアンケート調査の実施を提案したわけであるが、その後の状況を伺いたい。

町長 利根左岸開発に関する今までの経緯を知らないままでのアンケート調査では、具体的に踏み込んだ形での結論を出すことは無理であると考えられるため、今後利根左岸対策特別委員会等において十分に調査検討をしていただき、その段階において対応することが

道路整備

中村(力)議員 既存住宅

中村(力)議員 既存住宅団地内の道路整備については、一二月議会において、道路整備の投資効果を考えても、防塵舗装程度の整備ができないものか伺ったわけである。その際の建設課長の答弁では、今後勉強をしていきたいとのことであったが、その後の状況を伺いたい。

都市整備部長 私有権を侵害してはならないという原則があるため、あくまでも寄付行為により町道として整備を進めているわけであるが、ケースバイケースにより対応をしていきたいと考えている。

土地問題について

中村(力)議員 久保ヶ丘

中村(力)議員 久保ヶ丘地内の惣賃輪不動産所有の土地の問題について、同土地は町有地を払い下げたものであり、惣賃輪不動産が第三者への売却を予定している現在でも、今後のまちづくりを考えた行政がタッチしていかなければならない問題である。聞くところによると、惣賃輪不動産から国土利用計画法に基づく土地取引の申請が提出されたとのことであるが、現在の状況を伺いたい。

環境条例の制定を図れ

西巻 健治議員

西巻議員 現在、守谷町では公害対策として騒音やカドミウムの調査を行っているが、今後はさらに、二酸化炭素や酸性雨、ダイオキシン、農薬等、環境全体を網羅した総合調査を体系づけて行い、その情報を住民に知らせていく必要があると思うので、そのための環境条例の制定を検討していただきたい。

下水道整備

西巻議員 守谷町では、公

西巻議員 守谷町では、公共下水道を最終的には町全域にわたって整備したいとのことだが、そのことにより農村集落地域まで都市化現象が進んでいく心配がある。そこで、従来の農村集落地域を残し、なおかつ文化生活への住民のニーズに応える意味で、合併浄化槽の導入を検討していただきたい。

都市整備部長 合併浄化槽を導入している町村の状況をみると、まだ公共下水道や流域下水道が計画されていない地域で、暫定的な措置として取り組んでいるところが多いようである。守谷町の場合は、公共下水道事業が非常に進んでいるので、農村集落地域の現風景を残していくことを踏まえながら公共下水道で対応するのが望ましいと考えている。

西巻議員 守谷町の開発はもうこの辺で止しとするのか、あるいは農村民集落地域まで踏み込んで開発を進めていくとするのか、町長の考えを伺いたい。

道路整備について問う

倉持 洋議員

倉持(洋)議員 人口の増加に伴い交通量も増加し、新たな道路の設置がされているが、旧来からある道路との接続がされていない地域では、その恩恵を受けられないところがある。また、接続をされている地域でも旧来の狭い幅員のままの道路では有効に活用できないため、早急に接続、拡幅等の実施をお願いしたい。

相談窓口について

倉持(洋)議員 各種相談窓口の開設について、現在の利用状況とその内容を伺いたい。

総務部統括課長 現在町では、行政相談、人権相談、心配ごと相談、法律相談、電話相談、年金相談の六つの相談窓口を定期的に開設し、それぞれ相談員の方にお断いをしており、相談件数については、行政相談が年間約二〇〇件、心配ごと相談が約一四〇件、法律相談が約一四〇件、電話相談が約七〇件、人権相談が約一〇〇件、年金相談が約二〇〇件ということである。

アイデアモニター

倉持(洋)議員 アイデア

倉持(洋)議員 アイデアモニター制度は、新しいまちづくりを進める上で大変効果的な役割を持つ制度であると思うが、その人選については偏っている傾向が見受けられるので、様々な方向からの人選をお願いしたい。



保健センターに配備されたリフト付ワゴン車

であるが、一、二名募集のところ二、三名の方からの応募だけであるため、過去にモニターを経験している方からの紹介をお願いしている状況であるが、今後は様々な組織活動を行っている方々からの人選も考えていきたい。

健康管理システムの充実を図れ

栗橋 義三議員

栗橋議員 最近、住民の健康管理システムとして、一人ひとりの経年の健康データを集約・記憶させるという光カードシステムが注目を浴びている。この光カードシステムは、病院間の互換性により、検査の重複や過剰投薬を防ぎ、より正確な判断を迅速にできるといふ効果がある。そこで、この光カードシステムの導入を積極的に検討していただきたい。

通学区域審議会

栗橋議員 栗橋地区内の小学校建設に關連する通学区域審議会の答申によると、「大井沢小学校を栗橋台に移転する。校名については校名制定委員会が十分検討された」としており、また、現在の大井沢小学校の跡地については、「跡地利用検討委員会を設置し、十分審議すること」とされている。そこでこれらの委員会の開催時期を伺いたい。

栗橋議員 校名制定委員会については、建築が始まる前に校名を決定したいので、できるだけ早く開催したい。跡地利用検討委員会については、今議会が終了したらいり議に報告し設置時期を決定したい。

滝下橋のかけかえを図れ

大久保 進議員

大久保(進)議員 県道藤代・板戸井・岩井線の板戸井地区にかかる滝下橋は老朽化が進み、幅員も狭いため、橋の掛け替えが望まれているわけであるが、現在どのような計画がされているか伺いたい。

バス路線整備

大久保(進)議員

バス路線整備計画調査として、町内公共施設への住民アクセスを中心としたバス路線の整備と可能性について調査検討をするとのことであるが、その中に北柏駅までの路線が含まれているか伺いたい。

常磐新線

大久保(進)議員

常磐新線推進部長 本年度中に東京都の一部区間にいて工事着工がされる予定であり、茨城県においては、来年の秋ごろに一部区間の工事が着工される予定である。また、当町における新線ルートについては、本年

の秋ごろまでに町案を出したいと考えている。

守谷駅周辺整備については、駅周辺の四一ヘクタールを区画整理事業により整備する予定であり、予定地内の約九〇パーセントの方々に移動をいただかなければならないわけであるが、減歩等様々な問題があるため、アンケート調査あるいは一五世帯から二〇世帯程度の小ブロックごとの説明会を開催し、住民の方々の意向を踏まえて進めていきたいと考えている。

常磐新線

大久保(進)議員

計画地内から一時移動する方々の住まいとなる仮住居について、具体的な説明をしていただきたい。また、地下方式採用についてその後の状況を伺いたい。



掛け替えが望まれる滝下橋

ライバシーの問題等を考慮し、鉄筋コンクリート造りのものを用意したいと考えている。

当町議会において地下方式による建設の決議がされているわけであるが、地下方式を採用した場合、高架方式よりも約一五〇億円の増額になると考えられ、県並びに首都圏新都市鉄道(株)では、高架方式での建設を考えているようである。

ゴミ問題

大久保(進)議員

先般つくば市のゴミ処理施設の故障修理のため、常総広域環境センターにつくば市のゴミが搬入されたわけであるが、その際に広域管理者からゴミ搬入についての事前説明がされなかったということがあるが、町長はどのような対応に感じているか伺いたい。

街灯の設置

大久保(進)議員

松前台五丁目の日本火災海上保険(株)研修センター周辺道路には、街灯等の設置がされていないため、暗く危険であるので、防犯上からも街灯の設置をしていただきたい。

水道料金の値下げを図れ

松本 明子議員

松本議員 平成三年度の水道事業会計の決算では、約三億九〇〇〇万円の黒字が見込まれ、平成四年度においても、四億四〇〇〇万円以上の黒字が予想されている。現行の水道料金は赤字を理由に値上げされたものであり、大幅な黒字が生じた今、是非値下げをしていただきたい。

同和問題

松本議員 守谷町では、新たに同和団体ができた場合、どのような基準で同和団体として認めるのか、その基準を伺いたい。

準を伺いたい。

松本議員 P.K.O.法案について町長の見解を伺いたい。

国際平和について

松本議員

松本議員 守谷町議会では昭和六〇年に平和都市宣言の決議をしているが、先般自衛隊百里基地で行われた日米共同訓練について、町長はどのように考えるか。

町村合併について

松本議員

松本議員 五月二日、県の地方課長が来庁し、取手市、守谷町、藤代町の合併

学校施設の開放で学校五日制の対応を

中村(信)議員

中村(信)議員 学校五日制が九月より施行されるわけであるが、ゆとりある生活の実現という主旨に反して、子供達が学習塾、あるいは各種カルチャーセンターに通うという矛盾が生じる恐れがある。そこで、学校施設を開放し、子供達がま

に關して町の意向を打診されたそうだが、町長の見解を伺いたい。

町長 現在、常総広域組合において共同して仕事をしており、広域単位であれば賛成できるが、三市町の合併についてはあまり乗り気になれない。

松本議員 町村合併は、町の将来にとって大きな問題であり、その決定にあたっては、住民投票を行うなど、住民の総意を汲んでいただきたい。

鉄道事故

松本議員

松本議員 六月二日、関東鉄道常総線取手駅で列車暴走事故が起きたが、同鉄道は守谷町の住民が東京方面に通勤、通学する唯一の足であり、住民の命と生活を守る上で、町としても関東鉄道(株)に対して安全対策の申し入れをしていただきたい。

信号機設置

中村(信)議員

中村(信)議員 ふれあい道路の久保ヶ丘二丁目地内ガソリンスタンド前交差点の信号機設置について、前回の答弁では調査を行うというところであったが、その後の状況を伺いたい。

信号機設置

中村(信)議員

中村(信)議員 調査というところではなく、以前に働

ユニーにおいて信号機が設置された経緯があるので、今回の件についてもユニーに対して要望を行ったわけである。また、取手警察署に対しても要望を行ったわけであるが、信号機を設置については町の要望を受けて公安委員会が判断し、設置されるため、再度警察署に要望をしたい。

隣保館について

中村(信)議員 北守谷団地にある文化会館は隣保館としてのものであるということであるが、その隣保館の役割について伺いたい。

社会福祉課長 この目的は、同和対策地域住民及び近隣地域住民に対して生活上の相談をはじめ社会福祉、保健衛生等に関する事業を行うと共に地域住民の生活の社会的、経済的改善を目的としている。

利根左岸開発

中村(信)議員 利根左岸の開発について、建設省の計画である調節池では渡良瀬遊水池のようにアオコの発生や腐敗臭の問題が考えられ、守谷町に残されたこの土地が、首都圏において

公共公益施設用地の見直しを

中田孝太郎議員

中田議員 南北両団地内には、当初から幼稚園、小学校等の公共公益施設用地が確保されているが、まだ空き地の状態が残っているところがある。そこで、これらの公共公益施設用地の見直しと、さらに最近は一

も最後に残された自然豊かな土地であるので、新しい茨城県の玄関口として自然景観を残した形のもので計画の再考を建設省に対して要望していただきたい。

福祉事業

中村(信)議員 常総地方広域市町村圏事務組合事業で行っている老人福祉センター白寿荘の利用について、一定人数のグループ使用についてはバスの送迎を行っているようであるが、個人利用の際に車を持たない方が不便を来している状況であるので、高齢者や、身体障害者の方々のタクシー料金の一部負担を町で行っていただきたい。

社会福祉課長 現在、身体障害者の一級、二級の方に限って県の事業で一部の負担を行っているが、近隣市町村の状況を調査し、前向きに検討したい。

ゴミ問題

同土地の開放について、所有者である住宅都市整備公団では、特定の住民の利用に供する目的で用地を貸与することはできないとのことである。現在、ユニー増築工事に関連して、同店の駐車場として貸与しているが、これは地域の利便施設の充実というまちづくりの一助として行っているとのことである。

中田議員 常総環境センターへのゴミの搬入量について現在の状況を伺いたい。

民生経済部統括課長 平成二年度の可燃ゴミの搬入量は六万一、八八五トンであった。ゴミの量は年々増加しているものの、ここ一、二年の増加率は少ずつ抑制されている。これも各市町村の減量化対策の成果によるものと思われる。

中田議員 ゴミの焼却時に発生すると言われる猛毒物質ダイオキシンの発生防止のため、環境センターではどのような対策を講じているのか。

民生経済部統括課長 厚生省によるダイオキシン類の発生防止のガイドラインに基づいて焼却場の運転を行っている。

中田議員 周辺住民の不安感を無くするためにもダイオキシンの測定を早急に実施していただきたい。

臨時会

公共的役割をもつ常総線の安全対策、あるいは近代化を要するともに、安全対策の公開の義務を果たすよう要望していただきたい。総務部長 常総線沿線一四

去る四月二日に開かれた第二回臨時会の議決内容をお知らせします。

●専決処分事項の承認

○条例の一部改正
三月三十一日に公布された地方税法の一部を改正する法律に基づく改正で、主な内容は個人住民税の所得割・均等割の非課税限度額の引き上げと、みなし法人課税を選択した場合の課税特例措置の廃止など。

○都市計画税条例の一部改正

三月三十一日に公布された地方税法の一部を改正する法律に基づく改正で、地方税法附則の改正に伴い条文の整理をするもの。

○一般会計補正予算(三年度)

平成三年度における義務教育施設用地買収事業の国庫補助金の減額に伴い当該事業に要する経費を減額するもの。

○一般会計補正予算(四年度)

四月二日に実施された参議院茨城県選出議員補欠選挙に要した経費について専決処分したもの。

●報告

○三年度繰越明許費

三月二日第一回定例会において可決した繰越明許費について、地方自治法施

市町村で構成している常総地域振興促進期成同盟会を通して、さらに町としても安全運転の確保を要望するとともに、安全対策を公開するよう要望していただきたい。

行令の規定により報告するもので、保健センター建設事業費、関東鉄道軌道下横断排水路改良委託工事費の一部と、道路整備第一二号工事、道路災害復旧工事、郷州公民館備品購入費、黒内小学校測量調査委託料を翌年度に繰り越すもの。

○三年度工業団地土地区画整理事業会計継続費の繰越

工業団地造成工事の三年度事業費七億四、三三三、四四四のうちの四、四四四、四四四を翌年度に繰り越すもの。

●財産の購入

○町長車
購入金額一八〇六万三、三三〇円

○保健センター備品

事務用机・椅子・ロッカー、会議室用机・椅子等。
購入金額一、二九二万六、五〇〇円

●工事請負契約

○給食センター増築工事
契約金額三、四六〇万八千円

訂正

四月二五日発行の議会だより第七〇号の記事にあるまちづくり対策特別委員会の名簿に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

誤
副委員長 吉田 実

委員 小川 一成

正
副委員長 小川 一成

委員 吉田 実

議会を傍聴し、あなたの目で

町政を確かめましょう!!

議会は年4回(3月6月9月12月)の定

例会と、随時に臨時会が開かれます。



逃げ水

夏の日差しが強い日に、車を走らせていると、前方に水たまりがあるように見えます。しかし、車が進むにつれて、その水がどんどん先のほうに逃げていってしまう経験をしたことはありませんか。これが逃げ水です。地鏡、偽水面などともいいます。若い人はロード・ミラーと呼んでいます。

逃げ水は、強い日差しで地面に近い空気が暖まり、その上にある空気との温度差が大きくなると、空気に密度の差ができて、光の屈折なども加わって起きる現象です。道路に水たまりがあるように見えるのも、このためです。これはしんきうの一種で、舗装道路だけでなく、砂漠や草原でも起きます。ナポレオンがエジプト遠征のとき砂漠でこれを見て、オアシスと間違えた話は有名です。



編集後記

○まぶしい太陽の日差しのもと、海や山に出かけるにはよい季節になってきました。

お出かけの際はくれぐれも事故に注意し、楽しい旅にしたいものです。

○本号は第二回定例会を中心に編集しました。当町議会議員の改選が行われてから、五カ月が過ぎようとしています。会議では、今後の町政の発展のため活発な議論が交わされています。

町議会に関するお問合せは、守谷町議会事務局までお寄せ下さい。

電話 (45) 一一一一

内線532